



鹿商高通信

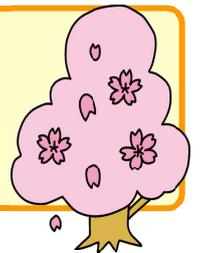
努力以て道を拓き、誠実以て衆に奉ず

4月

第6-1号

令和6年4月26日発行

春は出会いの季節です。新たな出会いを祝福するかのように校地内の木々が花を咲かせ、暖かな陽気に包まれながら、新年度のスタートを切ることができました。新入生を迎え、間もなく一月が経ちますが、生徒・教職員一丸となって、活気ある学校づくりに取り組んでいるところです。本年度も学校便り「鹿商高通信」を通して、学校生活や生徒の活躍をお伝えしていきたいと思ひます。どうぞよろしくお願いいたします。



高校生活、はじめの一步 - 入学式 -

4月8日(月)に入学式を挙行し、23名の新入生を迎えました。丹羽校長の式辞では、校訓に込められた意味や商業を学ぶ意義に触れながら、「誠実な態度でコミュニケーションを大切にしながら生活し、未来に向けて他とともに幸せを感じられるような学校生活を送ってほしい」と激励のメッセージが送られました。また、新入生代表として宣誓した柳田董さんは、学習や学校行事、部活動に向けた目標など、高校生活に向けた希望を力強く述べました。新入生の皆さんは、高校生活を通して自分のよさに磨きをかけ、可能性を存分に伸ばられるよう努力することを期待します!

入学できた喜びと支えてくれた皆さんへの感謝を忘れず、何事にも果敢に挑戦していきましょう!



新たな鹿商を共創しよう! - 対面式・部活動紹介 -

4月9日(火)には、生徒会執行部により対面式と部活動紹介が行われました。式のはじめには、生徒会長の中川稜太郎さんが、新入生に向けて歓迎の言葉を述べました。中川さんは、2年前の同じ時期に先輩達に助けられたことを振り返りながら、商業の学習や学校行事、部活動など、多くのことに挑戦する意義について触れ、「経験値は自分の将来を形づくる。素敵な思い出をつくってほしい」と励ましのメッセージを送りました。また、対面式では、インタビュー形式による新入生紹介を実施し、2・3年生が温かな拍手で後輩を迎え入れました。部活動紹介では、運動部(6部)・文化部(5部)がオリジナル動画等で活動内容を紹介し、会場に活気をもたらしました。最後に、新入生代表の遠藤立樹さんは、感謝の言葉とともに「早く学校に慣れ、先輩達に近づけるよう頑張っていきたい」と抱負を述べました。温かな雰囲気のもと、新入生の緊張感が安心感に変わった、アットホームな一時でした。

インタビューでは、一人ひとりが高校生活で頑張りたいことなどを発表しました。



勉強、部活動を頑張りたい。PCを使えるようになりたい。皆と仲良くなりたい。など... 初心を忘れず、頑張っていきたい!



多くの部が動画で紹介する中、軽音楽部が日々の練習の成果を演奏しました。

入学式では、この学校のことを色々知ることができ、人に誇ることができる素晴らしい学校だと感じました。先生や先輩方の雰囲気がとてもよく、楽しく充実した高校生活を送れることがすごく楽しみです。私は鹿島台商業高等学校で様々な資格を取り、将来の夢に向かって頑張っていきたいです。対面式では生徒会長の先輩から歓迎と激励の言葉をいただき、新入生全員がワクワクとした気持ちと身の引き締まる思いをもちました。部活動紹介では、各部がどのような活動をしているのかを知ることができ、各部それぞれの良さや魅力がすごく伝わってきました。高校生活が始まり、これから不安や大変なことが増えるかもしれませんが、小・中学校で頑張ってきたことを思いだし、高校でも頑張っていきたいです。(1年2組: 柘植舞さん)

中学3年間、クラスの人数が40人。それが当たり前の感覚の中で、入学式で人数の少なさに驚きました。友達はあるかな?最初は勉強で赤点を取らないかよりも、友達はあるだろうか?そこが一番不安でした。しかし、1日、2日と登校すると自然と話せる人ができ、中学の時は〇〇部だった、なぜ鹿島台商業高校を受験したかなど、会話ができるようになり、人見知りな自分はコミュニケーションがとれていることに安心しています。そのような中での対面式。今の自分と同じ気持ちの中で入学したであろう先輩達、もう緊張はなく、自分の世界があるように見えました。自分も経験を重ねて、一年後は先輩達のように自分の世界をつくれるよう頑張っていきたいと思ひます。(1年1組: 鎌田涼允さん)

地域の活力を自分の学びに

— 鹿島台「春の互市」散策 —

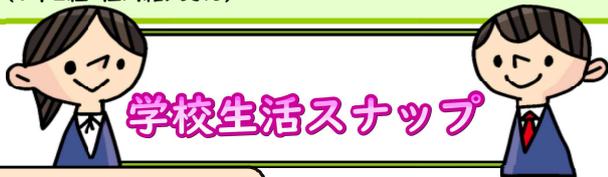
4月10日(水)に全校生徒で「春の互市」会場を散策しました。当日は、初日ということもあり、多くの人々で賑わっていました。鹿島台駅前の昭和通りには、多くの露店が所狭しと並び、農水産物や加工食品、木工品や衣料品などが販売されました。互市は秋(11月10日～12日)にも開催されます。前年度は、商業科の学習で学んだ知識を生かし、ウェルファムフーズ(株)の御協力のもと、ブランド鶏肉「森林どり」の販売実習を行いました。本年度も「秋の互市」参加に向けて、様々な活動を実践していく予定です。各教科の学習を通して身に付けた力を地域の活性化や発展のためにどう生かしていくか、地域の高校生としてあるべき姿を追究していきましょう。

活気溢れる街や人との触れ合いで感じたこと、地域の高校生として何が出来るかを考えたこと・・・、自分の中の小さな芽生えどう大きく成長させていくかが大切です。



互市には、小さい頃から何度も行ってたので深く考えたことがなく、あまり知識がありませんでしたが、今回は授業の一環で互市に行くので色々調べてみました。互市は100年以上も前から続く鹿島台の伝統行事で、およそ180の露店が昭和通りを中心に不出店しているそうです。長い歴史や露店の多さに驚きました。互市の由来についても気になり調べてみたところ、出店者同士が「お互いに」売り買いできる、売り手は利益を、買い手は楽しみを得られるということで「お互いに」得られるものがある、この2点が由来になっているそうで、互市は商業のお祭りだと感じました。(1年1組:三塚姫乃さん)

たくさんの人で賑わっていて地域の人の交流ができ、地域の農産物や食料品がズラリと並んでいて鹿島台の活性化につながっている行事だと思いました。また、昔からある伝統行事をこの時代まで守り続けていることがとてもすごいと思いました。若い人からお年寄りまで参加できるように年齢やニーズに合ったお店を設置する工夫がされていることで、互市が守り続けられていると思いました。参加した人に商品を売るために、商品の特徴を教えたり、値段を設定することは、商業の学習に生かせそうだと思います。互市だけではなく、地域の行事に積極的に参加して学べるものは学んでいきたいと思いました。(1年2組:佐川結人さん)



学校生活スナップ

新年度のスタートに合わせて、校地内の桜も満開となりました。雲一つない青空のもと、夢と希望に満ちた姿を記念撮影(1学年)。



年度始めのスタートアップ!各学年とも学習や生活、進路に関する講話を実施し、充実した高校を送るためのポイントをおさえました。



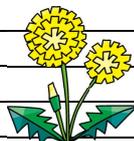
4月17日(水)に全校環境整備を実施しました。ふだんの清掃活動では手が回らない、校内各所を清掃しました。短い時間ではありましたが、爽やかな汗をかきながら作業に取り組みました。

今後も保護者や地域の皆様とともに、よりよい学校づくりを目指してまいります。



◆今後の主な予定

4月26日(金)	⑥支部総体壮行式
4月30日(火)	振替休業日(4月20日分)
5月10日(金)	特編授業(3時間) ※ 教科研究会
5月11日(土)	大崎支部総合体育大会(12日(日)まで)
5月13日(月)	二者面談週間(17日(金)まで) ※ 短縮授業
5月14日(火)	【午前】1年:地域学習 2・3年:金融学習 【午後】楽天ゴールデンイーグルス観戦プログラム
5月15日(水)	内科検診・⑥選択科目説明会(2年)
5月16日(木)	眼科検診・尿検査(二次)
5月17日(金)	読み聞かせボランティア①
5月20日(月)	授業公開週間(24日(金)まで)
5月23日(木)	歯科検診
5月29日(水)	⑥前期生徒総会・総体報告会
5月30日(木)	色覚検査
5月31日(金)	ミライセミナー



宮城県鹿島台商業高等学校

〒989-4104

大崎市鹿島台広長字笠師前44

TEL 0229-56-2664

FAX 0229-56-2461

※ ホームページは
こちらから →



<https://kasimadai-ch.myswan.ed.jp/>